（別紙４）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス千駄木第二教室			
○保護者評価実施期間	2026年10月8日	～	2026年10月20日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	2
○従業者評価実施期間	2026年10月28日	～	2026年10月29日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	2	（回答者数）	2
○訪問先施設評価実施期間	2026年10月15日	～	2026年10月26日	
○訪問先施設評価有効回答数	（対象数）	9	（回答数）	3
○事業者向け自己評価表作成日	2026年10月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者、子どものニーズに合わせた訪問支援	・保護者の意向を丁寧に聞き取り、子どもの学校での困りごとや訪問支援に求めていることを明確にした上で訪問している	・報告で完結せず、支援内容や解決策のご提案など、次につながる具体的なアプローチを行う
2	・スタッフ間連携	・職員同士で子どもについての情報共有や支援内容の検討を行っている	・職員間での情報共有、支援内容の検討を行う時間を安定的に確保する
3	・児童発達支援・放課後等デイサービスとの一貫した支援	・同一法人内の児童発達支援、放課後等デイサービスとの併用利用により、訪問支援と通所支援との間での情報共有、一貫した支援を提供している	・個別療育担当者による訪問を行い、支援内容へ反映する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・関係機関との連携が乏しい	・各機関の役割の理解 ・顔の見える関係性の構築	・積極的に外部研修や連絡会に参加し地域で顔の見える関係性を築く
2	・保護者支援	・体系的なペアレントトーニングの知識、技術不足 ・職員の経験値、知識不足	・社内外での研修に取り組む ・個別での保護者の相談に真摯に対応する ・保護者が相談しやすい環境・体制を整える
3	・職員配置	・職員の定着 ・職場環境の整備	・職員間でのコミュニケーションの充実を図る ・職員が働きやすい風土・環境を整える